

第7回 日本作業療法士協会学会プログラム

会 長 関東労災病院 小 川 恵 子

会 期 昭和 48 年 5 月 10 日(木), 11 日(金), 12 日(土)

会 場 横浜市教育会館

横浜市西区紅葉ヶ丘 53 TEL 045-231-0960

第 1 日 5 月 10 日 (木)

開 会 式 12:00-12:30, ホール

開 会 の 辞 県立更生指導所 佐 藤 馨

学会長挨拶 関東労災病院 小 川 恵 子

協会長挨拶 府中リハビリテーション学院 鈴木 明 子

祝 辞

一般演題発表 12:30-14:30

座長 東大病院 宮 前 珠子

- | | | | |
|---------------------------|----------------|---------|------------|
| 1. 木工による両手作業と片手作業の比較 | 東京都心身障害者福祉センター | ○金子 翼 | |
| | 横浜市大病院 | 生田 宗博 | |
| 2. 木工による職業前評価 | 横浜市大病院 | ○生田 宗博 | |
| | 東京都心身障害者福祉センター | 金子 翼 | |
| 3. 片まひ患者のとめ具に関する一考察 | 東京都心身障害者福祉センター | ○平尾 恵美子 | |
| 4. 当科最近 3 年間における片まひ用廃手の調査 | 横浜市大病院 | ○生田 宗博 | 古沢 早苗 |
| | | 福地 祥子 | |
| 5. 片まひ患者の失認症, 失行症 | 洞爺協会病院 | ○前田 守 | 柳原 美津代 |
| | | 福島 祥子 | 今 真知 (MSW) |

座長 中国労災病院 安 留 信 夫

- | | | | |
|--|------------------|----------------|--------|
| 6. 'Immediate Fitting' 及び断端未成熟者における仮義手の問題点 | 兵庫県リハビリテーションセンター | ○牧野 美穂 | 大喜多 潤 |
| | | 原田 文子 | 中島 咲哉 |
| | | 松田 宏務 | |
| 7. ラップボードの応用について | 九州労災病院 | ○山口 鞆音 | 米倉 豊子 |
| | | 広重 靖 | 和才 たか子 |
| | | 内藤 由起子 | 浜岡 勝 |
| 8. 当センターにおける家屋改造について | 兵庫県リハビリテーションセンター | ○大喜多 潤 | |
| | | 和田 正人 (MSW) | |
| | | 西村 隆 (MSW) | |
| | | 山下 隆昭 (RPT) | |
| | | 萩野 ふさ子 (Nurse) | |

座長 のじきく園 森 下 孝 夫

- | | | | |
|-----------------------------------|--------------------------|---------|-------|
| 9. 脳性まひ児通園指導の経験より 通園部門開設 1 年後のまとめ | 東京都心身障害者福祉センター | ○石井 美砂子 | 早川 宏子 |
| 10. 心身症にみられる絵画表現の特性について (第 1 報) | 九州大学心療内科
(主任教授 池見西次郎) | ○内村 静子 | 吾郷 普浩 |
| | | 杉田 峰康 | 星加 勝 |

1973 年 4 月

(293) 65

庵原 トヨ子

11. 日本作業療法教育機関連絡協議会（仮称）発足の経過報告

東京病院付属リハビリテーション学院	○篠田 峯子	矢谷 令子
元学院	富岡 詔子	吉川 雅子
	清水 一	
九州リハビリテーション大学校	佐藤 剛	田川 義勝
	高田 幸	M.R.デーヴィス
府中リハビリテーション学院	アイリン山口	ナリニ・シャー
	栗原 トヨ子	里村 恵子
	ボニー・コーエン	

特別演題 14:45-11:45

‘治療効果のとらえ方’

東京医科歯科大学心薬理助教授 佐久間 昭

オリエンテーション 17:00-18:00, 大会議室

‘海外留学への道’

司会	東京病院付属リハビリテーション学院	矢谷 令子
助言者	府中リハビリテーション学院	鈴木 明子
	東大病院	鎌倉 矩子
	洛東病院	森永 憲子

第2日 5月11日（金）

一般演題発表 9:00-10:00, ホール

座長 清生園 松本 妙子

12. Kinesiology in Passive joint mobilization (16mm 映画, 20分)

東京都老人総合研究所	○矢崎 潔
	伊東 元 (RPT)
	岩崎 富子 (RPT)
	エリックビエル (PhD)
	荻島 秀男 (MD)

13. 精神障害者と知覚運動障害

九州リハビリテーション大学校 ○佐藤 剛

14. 作業分析（鋳込法による急須製作）

三重県立高茶屋病院 ○大橋 博

分科会 10:20-12:00

身障部門（ホール）

‘職業前評価’

司会	東京都心身障害者福祉センター	寺山 久美子
発言者	東京都心身障害者福祉センター	池田 昂 (VC)
	アガベ授産所	松井 亮助 (VC)
	九州労災病院	米倉 豊子
	国立身体障害センター	沢 治子
	神奈川県立更生指導所	佐藤 馨

小児部門（大会議室）

‘幼少脳性まひ児の評価と治療計画’ 司会

日赤はまなす学園 工藤 礼子

発言者 東京都立北療育園々長 高橋 純 (MD)

整肢療護園 番田 瑞子

東京都心身障害者福祉センター 長田 香枝子

神奈川県立こども医療センター 前田 信子

精神科部門（会議室 2）

‘精神医療におけるOTの歴史と位置’

司 会 都立世田谷リハセンター 安 部 毬 子
発言者 都立墨東病院 西 山 詮 (MD)

シンポジウム 13:00-15:00, ホール

‘地域社会とむすびついたOTを行なうために——現状分析——’

司 会 中伊豆温泉病院 木 村 信 子
発言者 医師 元悠生園々長 田 中 多 聞
行政官 厚木保健所々長 前 田 実
保健婦 神奈川県綾瀬町 葉 梨 美 子
ケースワーカー 川崎市社会復帰医療センター 今 井 功
障害児家族 福 井 孝 善
OT 宮城県立拓杏園 花 村 都

総 会 15:20-18:00, ホール

自由討論 18:20-20:00, ホール

‘新理事への要望’ など

司 会 新協会長

第 3 日 5 月 12 日 (土)

討論会 9:00-10:30, 5 グループ

‘地域社会とむすびついたOTを行なうために——その方向性——’

A グループ (身障) 司 会 美唄労災病院 斎 藤 貞 子
B グループ (身障) 司 会 山梨温泉病院 牧 野 道 子
C グループ (小児) 司 会 すみれ園 青 木 敏 行
D グループ (小児) 司 会 若草学園 福 田 恵美子
E グループ (精神) 司 会 日下部病院 富 岡 詔 子
F グループ (精神) 司 会 福岡病院 池 松 洋 子

どのグループに所属したいか前日に申込んで下さい。人数の都合により C, D または E, F が合同し
全部で 5 グループとします。会場は当日貼り出しますが、ホール、大会議室、会議室(2)(3)(4)です。

討論会まとめ 10:45-11:45, ホール

司 会 元伊豆斐山温泉病院 吉 村 澄 江
助言者 宮城県立拓杏園々長 今 田 拓 (MD)

閉 会 式 11:45-12:15, ホール

学会長挨拶 小 川 恵 子

次期学会長挨拶

新協会长挨拶

閉会の辞 佐 藤 馨

施設見学 (12:30, 会場出発)

A コース 神奈川県総合リハビリテーションセンター (仮称) (神奈川県厚木市七沢)

世話役 県立ゆうかり園 嶋 田 豊 彦

B コース 川崎市心身障害者福祉センター (川崎市中原区井田)

世話役 川崎市社会復帰医療センター 内 藤 清

<お知らせ>

非会員の方で本学会発表の一般演題論文を御入用の方は会場受付にて送り先の住所氏名を明記し、実費をそえてお申込み下さい。